

川崎市中央卸売市場北部市場

令和4年(2022年)2月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	天然物の入荷が多く、前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は上がりました。	10	3,116	144	120
2		めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	1	2,089	66	110
3		はまち	浜値高騰のため、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は大幅に上がりました。	18	1,564	61	187
4		あじ	九州中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価はやや上がりました。	29	694	90	103
5		いか	長崎中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	32	866	77	107
6		さば	宮城、千葉中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	34	444	87	108
7	冷 凍	めばちまぐろ	産地在庫が少ないため、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はかなり上がりました。	28	1,552	88	128
8		いか	前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はかなり上がりました。	6	1,583	119	143
9		さば	前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価はかなり下がりました。	43	284	629	52
9	加工	さけます	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	16	1,085	74	130

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比±2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比±3~10%
- ③増加(減少) 前年比±11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比±21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比±51%以上